



鳥取 YEG 通信

TOTTORI
YOUNG
ENTREPRENEURS
GROUP

発行：令和7年9月15日
鳥取商工会議所青年部
広報委員会

鳥取商工会議所青年部通信

9



■令和7年度
会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部
会長 民野 泰稔
株式会社 三協商会

初秋の候、会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より鳥取商工会議所青年部の活動に格別のご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

夏の暑さも和らぎ、澄み渡る空や虫の音に季節の移ろいを感じる頃となりました。9月は「実りの秋」と申しますが、私たちの活動もまた、これまでの歩みを振り返りつつ、新たな成果へと結実させていく大切な時期でございます。今後も会員相互の研鑽と交流を重ね、地域経済の発展に寄与してまいりたいと存じます。

さて、鳥取YEGでは8月2日・3日の両日に松江水郷祭へブースを出展いたしました。対外交流委員会を中心に企画・運営を担っていただき、多くの来場者で賑わう中、鳥取YEGを広くアピールすることができました。また、松江YEGをはじめとする他単会との交流を通じ、同じ山陰エリアの県庁所在地としてのまちづくりの在り方など、多くの学びと気づきを得る機会となりました。今後も松江YEGをは

はじめ、各地との交流を積極的に進めてまいりたいと考えております。

さらに8月6日には、ビジネス交流委員会が7年ぶりとなる納涼例会を開催いたしました。中国ブロック米子がない大会のキャラバン隊によるPRや、名刺交換企画や格付け企画などが行われ、最後には11月に開催予定の第4回高校生ビジネスプランコンテストのPRも行われました。本事業は会員と高校生が共に準備を重ねていくロングランの取組であり、地域の次代を担う若者との貴重な交流の場となっております。

また、8月9日にはまち興し委員会が中心となり、土曜夜市に参画し「とっとり夜まちフォト探検隊」を実施いたしました。当日は市民やご家族連れに参画いただき、楽しそうに商店街を巡る姿に、新たなまちの魅力を感じていただけたのではないかと存じます。

続く8月14日には会員交流委員会が中心となり、第61回鳥取しゃんしゃん祭りに参加いたしました。沿道には大勢の観客が集まり、活気あふれる祭りを通じて、この街が元気に、そして愛され続けていることを改めて実感する機会となりました。

本年度も折り返しを迎え、これからさらに事業や活動が活発になってまいります。引き続き地域の発展のため尽力してまいりますので、皆様におかれましては今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

8月納涼例会

令和7年8月6日（水）、ヴェルージュにて『8月納涼例会』を開催いたしました。本例会は、当会にとってコロナ禍以降、実に7年ぶりの納涼例会開催となりました。

当日は多数の会員にご参加いただき、通常例会の後、夏祭りをイメージした食事や飲み物を囲みながら、終始なごやかな雰囲気の中、親睦とビジネス交流を深めました。

また、委員会対抗のレクリエーション企画として、①「POINT OF DUEL」名刺交換ゲーム、②「優秀ビジネスマン格付けチェック」の2種目を実施。豪華賞品を懸けた対抗戦は大いに盛り上がり、参加者同士が自然に交流できる仕掛けとしても好評を博しました。会場は笑顔と熱気に包まれ、大変活気あふれる納涼例会となりました。

さらに、会のクライマックスでは、今年度開催予定の「第4回高校生ビジネスプランコンテスト」の中間報告を行い、11月9日（日）の開催に向け、事業への期待感を一層高める場となりました。

参加者からは、「楽しく交流できた」、「普段あまり話す機会のない方と話せて有意義だった」、「ビジコンが今から楽しみ」といった声が多く寄せられ、今回の例会が親睦とビジネス交流の双方を深める有意義な場となったことを実感しております。

猛暑の中ご参加いただきました皆様に、改めて心より御礼申し上げます。

今後とも、ビジネスの視点から、会員および地域商工業の発展につながる企画を通じて、ビジネス委員会一同、皆さまに喜んでもらえるよう努力して参ります。



格付けチェックで楽しむ会員



8月例会の様子

ビジネス委員会 委員長 大塩 晋也

とっとり夜まちフォト探検隊

「みんなで挑戦！夜市のまちをめぐる冒険」

令和7年8月9日（土）鳥取市本通商店街エリアにて「とっとり夜まちフォト探検隊」みんなで挑戦！夜市のまちをめぐる冒険」を開催いたしました。本事業は、長年市民に親しまれてきた土曜夜市に新しい企画を加え、来場者を中心に市街地の魅力や楽しさを体感していただき、商店街の賑わい創出につなげることを目的として実施したものです。

当日は天候に恵まれなかったものの開催となりましたが、市街地は多くの来場者で大変な賑わいを見せており、本イベントにも親子連れや友人同士など約50組の市民の皆様にご参加をいただきました。参加者は受付で配布されたマップを手に、制限時間内に10か所のチェックポイントを巡り、スマートフォンで撮影した写真を公式LINEに投稿。投稿数や達成度に応じて賞品を受け取ることができた仕組みで、子どもから大人まで多くの皆様に楽しんでいただくことができました。鳥取YEGスタッフは各所で撮影補助や安全誘導を行い、運営本部では投稿写真を集計、参加者への地域通貨フローラ券の贈呈を行いました。

今回の取り組みは、参加者にとって商店街の新たな魅力を再発見し、地域とのつながりを実感する機会となったほか、鳥取YEG会員にとっても企画運営を通じて地域貢献の意識を高める貴重な経験となりました。

今後も鳥取YEGは、地域の皆様と共に新しい賑わいを創出し、中心市街地の活性化に取り組んでまいります。

まち興し委員会 委員長 荒川 恵介



受付をするメンバー



イベントに参加したメンバー

第61回 鳥取しゃんしゃん祭り一斉傘踊り参画

8月14日（木）、鳥取の夏を彩る一大イベント「鳥取しゃんしゃん祭り 一斉傘踊り」に、今年も私たち鳥取YEGが参画いたしました。

当日は天候にも恵まれ、華やかな色合いの傘を手に、メンバー一同が心をひとつにして舞う光景は、地域の誇りを体現するものとなりました。

練習の過程では、振り付けの習得などに苦戦する場面もありましたが、本番では沿道からの温かいご声援と笑顔に支えられ、最後まで全力で踊りきることができました。

しゃんしゃん傘踊りは、世代や立場を超えて多くの市民が参加し、地域全体で育んできた伝統文化です。私たち鳥取YEGにとっても、仲間と汗を流しながら郷土への思いを再確認する貴重な機会となりました。同時に、若手経済人として地域に根差し、次代へと文化を継承していく責任を強く感じる時間でもありました。

ご協力いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

来年はさらにパワーアップした姿で参加できるよう、メンバー一丸となって取り組んでまいります。これからも鳥取YEGは、地域とともに歩み、笑顔あふれるまちづくりに貢献してまいります。

会員交流委員会 委員長 山下 弥生



参加したメンバー



しゃんしゃん一斉傘踊りの様子



矢部 啓佑君
(やべ けいすけ)
事業所名 (-社)Yearning for Yazu Project
所属委員会 会員増強委員会



柳澤 彩君
(やなぎざわ あや)
事業所名 Ange アンジ
所属委員会 対外交流委員会



手石 光晴君
(ていし みつはる)
事業所名 鳥取科学器械株式会社
所属委員会 会員増強委員会



武安 良朋君
(たけやす りょうと)
事業所名 山陰警備保障株式会社
所属委員会 鳥取お城委員会